

貸出用・映像教材ソフト

DVD VIDEO Blu-ray Disc

滋賀に残る

戦争遺跡

— 湖南編 —

未来へつなぐ 戦争の記憶 平和への思い

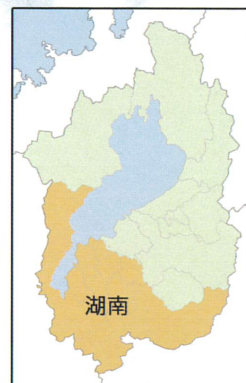


滋賀県平和祈念館

滋賀に残る 戦争遺跡 — 湖南編 —

■ 概要

島国だった日本は資源を求めて、明治から大正、昭和にかけてアジア諸国へ勢力を広げていきました。そして軍国主義を突き進む日本は、昭和13年に国家総動員法をつくり、国民を戦争に巻き込んでいきます。昭和16年には中国やアメリカ、イギリスなどの連合軍と戦争をはじめます。男性は兵士に、女性や子どもは労働力として駆り出されます。しかし、戦況は徐々に不利になり、日本各地で空襲などの大きな被害を受けるようになっていきます。滋賀県内には軍事施設や、空襲の痕跡が今も残っています。戦争遺跡は、その戦争の歴史を今に伝えています。



導入 滋賀と戦争の歴史

軍事施設 (12ヶ所)

明治時代、歩兵第九連隊の駐屯地であった大津には、たくさんの軍事拠点がありました。さらに琵琶湖沿いには数々の航空隊もありました。その歴史を今に伝える戦争遺跡がいくつも残っています。

- ▶ 大津陸軍墓地 (大津市) ▶ 歩兵第九連隊跡の碑 (大津市)
- ▶ 歩兵第九連隊 火薬庫 (大津市) ▶ 三井寺観音堂山道 御幸山 記念碑 (大津市)
- ▶ 陸軍大谷射撃場跡 (大津市) ▶ 大津海軍航空隊 射撃場 (大津市)
- ▶ 大津海軍航空隊 (大津市) ▶ 滋賀海軍航空隊 (大津市)
- ▶ 大津陸軍少年飛行兵学校 (大津市) ▶ 天虎飛行訓練所 (大津市)
- ▶ 坂本ケーブル 桜花訓練基地 (大津市) ▶ 野田沼捕虜収容所 (野洲市)



大津陸軍墓地



大津陸軍少年飛行兵学校跡「若鷲の碑」



三井寺観音堂山道 御幸山 記念碑



滋賀海軍航空隊跡

くらし (3ヶ所)

戦争は子どもたちの暮らしにも影響を与えました。アメリカとの友好の証であった人形も戦争の犠牲となってしまいました。

- ▶ 青い目の人形 (甲賀市・大津市)
- ▶ 金属供出から戻ってきた穴あき梵鐘 (甲賀市・湖南市・野洲市)
- ▶ 信楽焼の手りゅう弾と地雷 (甲賀市)



金属供出から戻ってきた穴あき梵鐘



信楽焼の手りゅう弾と地雷

避難壕 (2ヶ所)

昭和19年になると滋賀の空をアメリカ軍の爆撃機があらわれるようになります。空襲に備えて、避難壕をつくったり、軍需工場をトンネルに隠したりしました。

- ▶ 旧逢坂山隧道疎開工場跡 (大津市)
- ▶ 滋賀里山中に残る防空壕跡 (大津市)



旧逢坂山隧道疎開工場跡



滋賀里山中に残る防空壕跡

空襲 (3ヶ所)

軍事施設や軍需工場のあった大津市は、アメリカ軍の攻撃対象となり、何度も空襲を受けました。その攻撃は、周辺に暮らす一般市民にまで及び、多くの犠牲者がでました。

- ▶ 東洋レーヨン滋賀工場の空襲 (大津市)
- ▶ 滋賀海軍航空隊・大津陸軍少年飛行兵学校の空襲 (大津市)
- ▶ 守山駅空襲で被弾した六地藏 (守山市)



バンブキン爆弾の模型



空襲で被弾した六地藏

終章 次の世代へ

収録時間：24分
2024年3月 制作

【映像の貸出し・お問い合わせ先】

映像の貸出しについてのお問い合わせは滋賀県平和祈念館までお願いします。また貸出しの本数に限りがあります。ご了承ください。



滋賀県平和祈念館

〒527-0157 滋賀県東近江市下中野町431番地
開館時間 9時30分～17時
休館日：月曜日・火曜日（祝日にあたる場合は開館）
年末年始
その他、業務の都合により休館する場合があります
電話番号：0749-46-0300
FAX番号：0749-46-0350
E-mail：heiwa@pref.shiga.lg.jp